

知ら咲か



2015 MAY No.24

(編集発行)「知らせましょ・咲かせましょ」事務局・広報(住所)宝塚市逆瀬台 1 丁目 3

URL <http://www.shirasaka8.net/>

白瀬川沿いの 8 つのマンション住民有志が、全住民の安心・安全に住み続けられるコミュニティ形成を目標にして「知らせましょ・咲かせましょ(通称“知ら咲か”）」という団体をつくりました。「知ら咲か」は「知らせましょ・咲かせましょ」の広報紙です。(事務局へはTel070-5041-4405 石田まで)

「知らせましょ・咲かせましょ」

五月三十一日(日)に通常総会を開催します 逆瀬川マンション集会所にて十一時より

五月三十一日(日)、「知らせましょ・咲かせましょ」通常総会を開催します。当日は平成二十六年活動報告、会計報告、二十七年活動計画案、活動予算案の審議と役員を選任・退任についての各議案の審議、決議を予定しています。

地域情報を集めて

「知らせましょ・咲かせましょ」の二年目は広報紙の毎月発行によって、地域のできごとや課題を取り上げたり、住民の皆様にも多く登場していただき顔の見える地域づくりの一端を担う活動を行ってきました。まだまだ完成形にはほど遠いものがありますが、今後とも地域の情報紙となるべく編集部員一同研鑽を重ねる所存です。

広報活動の一環としてホームページ「知ら咲か」も立ち上げ、月々の広報紙「知ら咲か」と連動する形で広く地域情報や生活情報、コミュニティ形成情報等を取り上げていきます。広報紙もホームページではカラー版で通常の各戸配布番よりも鮮明できれいな紙面を閲覧できます。目標は「まちの情報紙」です。

地域のサポーター役目指し

「知らせましょ・咲かせましょ」発足年に試行錯誤しながら行った「粗大ゴミ回収」について再実施のご要望が多数寄せられていましたので正式にアンケート調査を行いました。結果、初年度にも増して多数のご希望の方がおられました。四十八戸のお宅の粗大ゴミ回収を行い、多くの感謝の言葉も頂きました。

安全・安心レベルがどれくらいなのか、改善点はないかなどを念頭に置いた「防犯パトロール」も行い街角に潜んでいる危険情報を目で確かめ各方面に対処を求めました。

本年度及び昨年度の会員様を対象に非常用呼子笛の配布を行い、緊急時の有用性の検証も行いました。ご希望者への斡旋も行いました。

総会で「意見を聞かせ下さい

「知らせましょ・咲かせましょ」は試行錯誤しながら少しずつ歩みを進めています。これも会員の皆様からの多くの励ましや提案があつてのものと感謝しています。皆様のニーズこそ活動の源泉と心得ています。

左記の通り通常総会を開催致しますので、会員様はもとより広く地域の皆様の参加をお願い致します。

第三回定時総会(懇親会)ご案内

■日時 平成 27 年 5 月 31 日(日)

(総会) 午前 11 時より

(懇親会) 午前 11 時 45 分頃より

(※懇親会会費千円)

■場所 逆瀬川マンション集会所

■総会議題

- 一. 26 年度活動報告
- 一. 26 年度会計報告
- 一. 27 年度活動方針案
- 一. 27 年度予算案
- 一. 役員改選
- 一. 事務局員紹介

*会員様以外の方で参加ご希望の方は事務局まで電話をお願いします。

年間活動報告

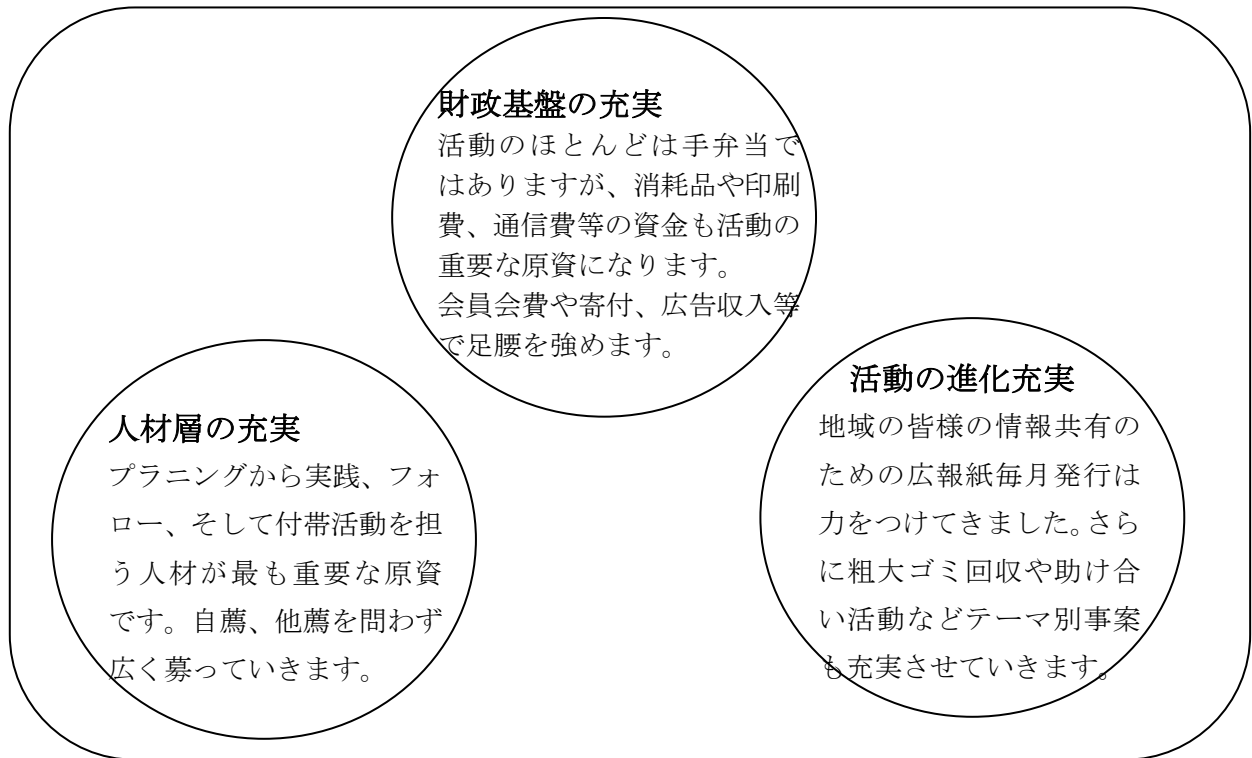
<p>4 月</p>	<p>ワークショップ「マンションの見守り・防災」</p>  <p>各マンションごとに「災害への取り組み、見守り」について話し合いました。</p>	<p>10 月</p>	<p>粗大ゴミ回収実施</p>  <p>8 マンション全体で 49 件処理、高齢者世帯をはじめ家族ではどうしても対応できない案件が多く見られました。</p> <p>ゆずりはコミュニティネットワーク会議と第 2 地区セーフティネット会議で報告</p> 																																												
<p>5 月</p>	<p>定時総会開催</p>  <p>人材、財政、活動内容の三面での充実を重点方針とした計画案が承認されました。</p> <p>会員還元：防災 CD、CLC 冊子コピー配布</p>	<p>11 月</p>	<p>知ら咲かタブレット教室スタート</p>  <p>タブレットの使い方をやさしく学べる教室です。</p>																																												
<p>6 月</p>	<p>震災対策技術展見学&報告</p> <p>地震対策、津波対策、水害対策、土砂災害対策、落雷対策、突風竜巻対策、火山対策などの分野の最新技術の展示を見学、報告実施</p>	<p>12 月</p>	<p>事務局会議で「知ら咲か」の夢、向かうべき方向性、思いをディスカッション</p>																																												
<p>7 月</p>	<p>赤い羽根共同募金配分報告会活動内容報告</p>  <p>広報紙「知ら咲か」発行、粗大ゴミ回収ほか知ら咲かの活動を報告しました。</p>	<p>1 月</p>	<p>災害時非常食試食</p>  <p>美味しいとは言えないが……。活用できるかもとの声も。</p>																																												
<p>8 月</p>	<p>大型ゴミ回収アンケート調査実施</p> <table border="1" data-bbox="209 1547 587 1688"> <thead> <tr> <th>対象品目</th> <th>金額</th> <th>品名</th> <th>備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アンパ</td> <td>1800</td> <td>エレキトーン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○開み</td> <td></td> <td>楽器箱</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備</td> <td>300</td> <td>アコースティックギター</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>備</td> <td>300</td> <td>エレキギター</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>備</td> <td>600</td> <td>カラオケプレーヤー、キーボード、折り紙</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>備</td> <td>600</td> <td>CD プレーヤー、スピーカー、ミニコンボ</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>備</td> <td>1800</td> <td>ピアノ</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>備</td> <td>600</td> <td>ピアノ</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>備</td> <td>600</td> <td>ピアノ</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>備</td> <td>300</td> <td>スピーカー、トリマー、トレーニングマシン</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>「たからづか発！口笛ラジオ」の「ご近所の底力」にゲスト出演</p> 	対象品目	金額	品名	備	アンパ	1800	エレキトーン		○開み		楽器箱		備	300	アコースティックギター	1	備	300	エレキギター	1	備	600	カラオケプレーヤー、キーボード、折り紙	1	備	600	CD プレーヤー、スピーカー、ミニコンボ	1	備	1800	ピアノ	1	備	600	ピアノ	1	備	600	ピアノ	1	備	300	スピーカー、トリマー、トレーニングマシン		<p>2 月</p>	<p>非常用呼び笛の配布</p>  <p>会員様及び前年度の会員様を対象にお配りし使い方のヒントをお聞きしました。</p>
対象品目	金額	品名	備																																												
アンパ	1800	エレキトーン																																													
○開み		楽器箱																																													
備	300	アコースティックギター	1																																												
備	300	エレキギター	1																																												
備	600	カラオケプレーヤー、キーボード、折り紙	1																																												
備	600	CD プレーヤー、スピーカー、ミニコンボ	1																																												
備	1800	ピアノ	1																																												
備	600	ピアノ	1																																												
備	600	ピアノ	1																																												
備	300	スピーカー、トリマー、トレーニングマシン																																													
<p>9 月</p>	<p>知ら咲か会員更新&募集実施</p> <p>粗大ゴミ回収アンケート集計と実施方法検討、サポーター募集、ご希望者宅訪問打ち合わせ実施</p>	<p>3 月</p>	<p>土砂災害対策の検討</p> <p>新年度に向けて活動計画を検討</p>																																												

平成 27 年度活動計画の基本イメージ

平成 27 年度は昨年に引き続き「知ら咲か」の基盤づくりを重点方針と致します。
 試行錯誤にはなりますが、走りながら考え、考えながら走り続けて地域づくりに寄与したいと思います。従いまして方針等は 26 年度のそれを引き継ぎより進化させていきます。

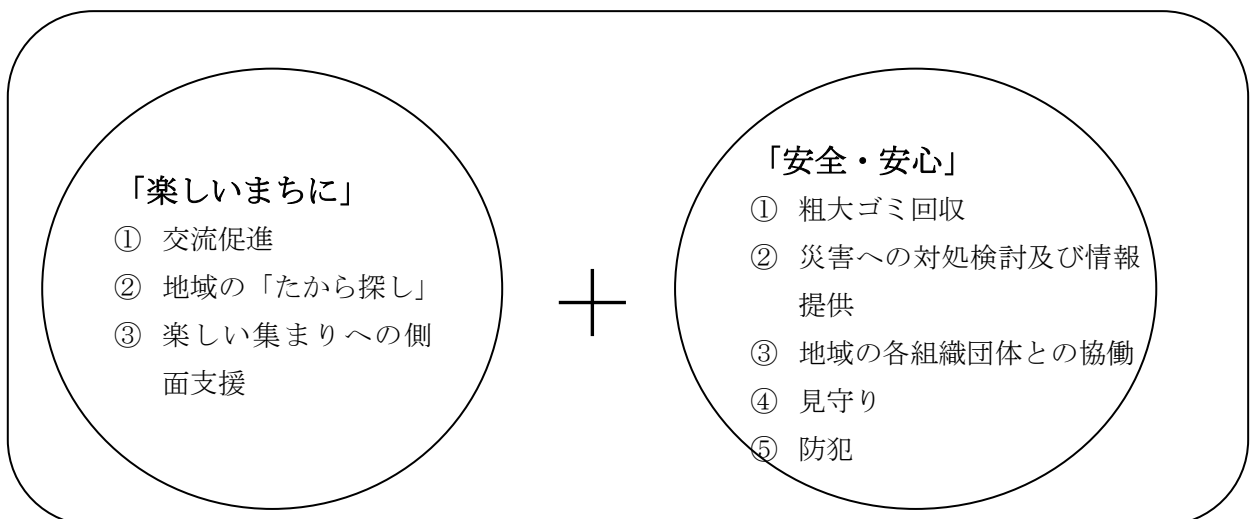
重点方針

「知ら咲か」の基盤づくり



重点活動計画

「安心・安全」と「楽しいまち」への取り組みを行います。



どこまでも続く青い空
 ~あつたかーい~ 空気
 とっても、気持ちのいい季節
 はなみずきの花がとても綺麗です
 寒さに耐え抜いた後に、味わえる喜びのような
 気分の良さを感じます

す て き な
 ご 近 所 さ ん



『自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例』のご存知ですか？

すでに今年 4 月 1 日に施工された条例で、10 月 1 日から自転車を利用するすべての人・企業が保険加入しなければ自転車に乗れなくなるという兵庫県の条例です。

宝塚市では平成 25 年（2013 年）「宝塚市自転車の安全利用に関する条例」がすでに施工されていましたがこの時には保険加入の義務がありませんでした。

毎年、宝塚市内では人身事故の 25% が自転車の関係するものになっており新聞等で被害者に高額な賠償責任が報じられています。

坂道の多い逆瀬台近辺は平地部に比べ自転車の利用は少ない傾向ですが、近年モーターのついたアシスト自転車なら駅近辺までの往復も容易になってきています。

健康ブームの中、将来的には今より自転車の利用が増えるかもしれません。

上りはスピードが出なくても下りはブレーキをかけていないと自動車以上にスピードが出ます。ブレーキ性能がお粗末な自転車はそう簡単には止まりません。

本来、車道通行が原則の自転車ですが車が怖く歩道を走ったりすることも多いでしょう。覆いのない乗り物のオートバイや自転車は、接触事故時の衝撃が大きくスピードに関係なく大けがを負うリスクが圧倒的に高いのが特徴です。

自転車でもひとたび事故を起こせば自動車と何ら変わらないものになってしまいます。

「事故を起こさない」ことが勿論一番大事なことですが、もしもの時のための保険加入があなたを救ってくれます。

もし、加害者に経済力がなければ、被害者は 2 重 3 重の苦しみを味わうことになります。最低の保険料は千円程度で、補償額の上限は対人・対物ともに 5 千万円。一日 3 円でこれだけカバーしてもらえらるなら加入を躊躇することはないでしょう。



自転車対歩行者の事故の高額賠償裁判例

● 平成 25 年 7 月 4 日神戸地裁判決

小学五年生の子供がマウンテンバイクで坂道を時速 20～30 キロで爆走し、散歩中の女性（67 歳）に正面衝突して跳ね飛ばした事例。

女性は頭の骨を折るなどして病院に搬送されたが意識不明の状態に陥り、その家族と保険会社が子供の母親を相手に損害賠償請求訴訟を提起。

母親に 9,500 万円の損害賠償

裁判所は「坂道を高速で下っていたことと、その状態での前方不注視」を問題視して「自転車運転に関する十分な指導や注意をしていなかった」として母親の「指導や注意をしていた」という主張を退けて監督義務責任を認めたものです。

内訳

- (1) 将来の介護費用 3,940 万円
- (2) 事故で得ることのできなかつた逸失利益約 2190 万円
- (3) けがの後遺症に対する慰謝料 2800 万円他などとされている。

できるの？安心・安全に住み続けられるコミュニティ形成（5）

－他人頼みの前に、そして一緒に考える－

1. 最低限の備えは「自分自身」で

自分の安全を誰か知らない人に委ねていませんか？県や市などが道路の安全を保ってくれている。警察が取り締まりを行ったり目を光らせてくれている。消防車や救急車もすぐ出動できるよう常時待機してくれている。本当にそれでいいのでしょうか？

自分が生活をしていて「何が安全であり何が危険」なのかは自分で考え、そしてそれへの対処法も自身が考えておくことが重要です。歩いていて段差があれば足をしっかりと上げなければ転倒してケガをすることもあります。自転車で走っていて窪みにはまり転んで大けがをしてしまうこともあります。これらは凹凸を無くすことですべてが安全と言えるのでしょうか？フラットになることで自転車のスピードが上がり、逆に危険が増大するかもしれません。平らなところばかり歩くことで足を上げることなく身体機能が低下してしまい自身の安全維持機能が衰えてしまうこともあります。



肝心なのは「気をつける」意識を常に持つことです。安全は自分が備えることから始まり、貴方も含めた家族、友人、地域の人など周囲の人と一緒に気をつけることを考える。

これが重要です。「自分自身で」備えることなのです。

2. 一緒に考えるところに大きな意味がある

実際には「何が安全で何が危険なのか」は漠然として一人では判断しづらいものです。

人と一緒に考え意見を聞くことで「気をつけて暮らす安全率」は飛躍的に向上します。これが「コミュニティを創る」意義ではないのでしょうか？その為にもコミュニケーションをとる必要があります。先日、こんな事例を聞きました。フラットで何の障害もなさそうな床、何時も通り普通に歩いていました。普段通りにしていれば安全は保たれるはずですが、そんな床に、目には認識できないくらいの微量の滑りやすい油がこぼれていたのです。



見事に足を取られ転倒、いやというほど腰を打ってしまいました。これは油を零した当事者も気付いていないのでよっぽど注意深い人でないと防ぎようがなかったかもしれません。

（実は朝、生ゴミを出した時に袋の中に混じっていた微量の油が隙間からこぼれたようでした。）

しかし、一度経験すればたくさんの反省材料や教訓のようなものが見えてきます。

まずは「どんなに安全に見えるところでも危険は潜んでいる」ということです。そして、「事故の要因や原因は必ず存在する」のです。「床に油がこぼれていなければ」結果は違ってきます。「油を持ち運ぶ時に注意しよう！」とみんなでコミュニケーションをとり結果に結びつく要因を除去することができます。

一つのことをコミュニケーションをとることで住みよい環境に変えていく、これこそが「コミュニティ形成」でないでしょうか。「コミュニティ形成」は他人から与えられるものではなく自分たち自身が創りあげていくものです。

自分自身の問題を周りの人と共有する。そしてよりよい環境作りにつなげる。「コミュニティ形成」とは自分自身から、身近で始まることです。



【管理人徒然草】「私の宝物」

「オーイ大丈夫か!？」数人の声が次第に近づいてくる。「あっ!先生」監督の顔が目の前にあった。頭がズキズキする!眼鏡が割れている!

大飛球がレフトオーバー、返球の中継に入りボールを受け取った後が空白。バレーボールの支柱にぶつかったとの事でした。昭和 35 年秋、京都桂高校グラウンド、近畿大会準決勝での出来事。京都日吉丘高校に延長戦の末敗退。



私が中津分校に入学し、野球部（当然ですが軟式しかありません。）に入部したときには、創部以来未だに勝った事が無く、部員もチーム編成がやっとの状態でした。私達 1 年生 5 人入部。その年もとうとう勝てませんでした。

翌年新入生が 7 名入部。監督も新任の岡本先生になりました。3 年生と合わせてようやく人数が揃い、張り切り監督の下猛練習。大会前には家庭科教室での合宿・・・と努力の甲斐有って夏の県大会で念願の 1 勝をあげる事が出来ました。

2 学期から新チームでの練習が始まり、近隣校との練習試合にも勝利できるようになりました。秋の新人戦は県下 4 地区での予選を勝ち上がり、中紀代表として県営球場での試合に臨みました。スタンドに囲まれた本格的な球場での試合は初めてでしたから、フライの距離感がつかめず随分惑わされました。しかし 2 人の投手が健闘しそれぞれ完封。県和商を 2-0、新宮高校に 5-0 と県下屈指の強豪校を連破。思いもよらずとうとう優勝してしまいました。応援の先生方、父兄、生徒の皆さんは唾然たる思いだったことでしょう。



そして近畿大会出場となったのですが、一昨年まで 1 勝すらできなかった学校ですから、運動部予算なんて慮外。費用の捻出に分校主任の先生は随分頭を痛められたとの事でした。

卒業後はチームメイトもバラバラになり、一度も会えない方々もありますが、近年の母校硬式野球部の活躍に昔日の熱い血を甦らせています。（分校として初の甲子園出場を果たしました。）

今ではどれもがセピア色になってしまいましたが、山あいののどかな学校生活の思い出と共に「中津分校初優勝」の新聞記事の切り抜き、優勝杯を囲んでの記念写真は私の一生の「宝物」です。

（水兵子）

（編集部注）この文は管理人徒然草を寄稿協力頂いている水兵子さんの青春時代の思い出の文です。

ゆずりは緑地の砂防モニュメント改修中です

地域のシンボリック存在のゆずりは緑地砂防モニュメントの改修工事が行われています。

平成 2 年に兵庫県が「逆瀬川砂防学習モデル事業」として建設してから 25 年が経過し、経年劣化をしていることから 8 月完工予定で工事が進められています。内部には砂防の歴史や砂防のはたらきなどが展示され、多くの人の学習の場にもなっています。

兵庫県の砂防事業 100 周年を記念してドーム型のモニュメントが発祥地であるこの地に作られました。以後、学習の場であるとともに周辺の緑地と合わせて憩いの場にもなっています。

このモニュメント周辺では年間を通じて、毎朝、ラジオ体操も開かれ元気な挨拶も飛び交っています。真夏にはモニュメントの日陰を利用しての体操はかきませんが、秋には装い新たなモニュメントの周りで、多くの方に集まっていただければと思います。

平成 27 年 8 月工事完了予定

改修工事中のモニュメント



【編集後記】

県会議員選挙に引き続き、市会議員選挙が行われました。

恒例の投票所での車誘導・来場された皆様への挨拶・声掛けを朝 7 時から 10 時迄担当させていただきました。

年々顔見知りの方が増え、皆様の笑顔・挨拶・一声かけで疲れも忘れることができました。

注目の投票率は全国的に低調化への歯止めがきかないなかで、当地投票所は関係者のお話では宝塚市の平均投票率を上回ったとお聞きしています。

「知ら咲か」第三回定時総会は 5 月 31 日(日)午前 11 時から逆瀬川マンション集会所で行われます。

会員の皆様どうかご出席の程・一般の方もお気軽にお出かけくださいますようお願いいたします。総会後に懇親会も予定しています。(御一人様会費千円)

総会は新年度の活動方針他をご審議いただく場でもあります。地域の皆様のご要望・ご意見をお聞かせいただけましたら幸いです。

(事務局携帯電話 070・5041・4405 担当石田)